

奄美群島の観光・交流・情報発信の拠点、鹿児島県奄美パークからのお便りです。

鹿児島県

Amami Park Public Relations vol.28

奄美パークだより



FREE

.....
ご自由に
お持ちください

特集 — 瀬戸内町 / 加計呂麻島 —
心晴れる 加計呂麻旅

特集 — 不屈の情熱の軌跡 —
田中一村展 奄美の光 魂の絵画

大島海峡は地形がハワイのパールハーバーに似ているとのこと、帝国海軍の訓練の場になったと聞く。真珠湾攻撃の一端を担ったかと思うと複雑な心境だが、終戦間際にはなりふり構わぬ肉弾戦である特攻部隊が組織され、加計呂麻は特攻艇「震洋」の基地となった。ここに隊長として配属されたのが島尾敏雄だった。死の恐怖と背中合わせの中でシマ娘ミホとの逢瀬が如何に「現実」を超絶していたのか、想像に難くない。

加計呂麻島には今も、戦跡とともに震洋（複製）が残っている。

戦後、県立図書館奄美分館長になった島尾と同じ時期にシマで暮らした一村に、今のところ接点は見つからない。ただ、二人とも、壮絶な人生を送り、奄美という舞台があってこそその芸術を花開かせたことは共通していると思う。

奄美八島の多様性に富んだ文化という横糸と、戦争や米軍統治等を含む波乱の時代経過という経糸が、今日の奄美を紡いで、深い魅力を創り出している。その魅力を今回は加計呂麻島を軸足とする職員が編集した。

今年は上野の杜の中心にある東京都美術館にて、一村の大掛かりな個展も実現できた。主催に名を連ねる当、田中一村記念美術館は名実共に一村研究の拠点として知られるに至っている。

世界に向けて広く奄美の魅力を発信する奄美パークの使命を、こうして多様なバックグラウンドを持つ職員たちが丹念に成し遂げてくれている様子を読み取っていただけたら幸甚である。

奄美パーク園長・田中一村記念美術館館長
宮崎 緑

目次 | Contents

鹿児島県奄美パークだより vol.28

P04 特集 — 瀬戸内町/加計呂麻島 —

心晴れる 加計呂麻旅

P06 奄美の郷イベント 2024

P08 田中一村記念美術館イベント 2024

P10 特集 — 不屈の情熱の軌跡 —

田中一村展 奄美の光 魂の絵画

P12 一村さんへの手紙

P13 一村キッズクラブ

P14 奄美パークNews

P16 奄美パークご利用案内



Cover story

「夏休み親子バックヤードツアー&鑑賞会」での1コマ
夏休みの自由研究のためにと、
メモを取りながら学芸専門員の話
を真剣に聞いてくれた子ども達

Schedule

奄美空港から車で約2時間
(名瀬市街地から約1時間)

- 1 10:20 古仁屋港からフェリーに乗船
(加計呂麻島、瀬相港へ)
- 2 10:50 いっちゃん市場で
名物ソフトクリームを堪能
車で約10分
- 3 11:30 島尾敏雄文学碑公園を訪ねる
車で約15分
- 4 12:30 スリ浜で栈橋から海を眺める
車で約15分
- 5 13:00 加計呂麻島展示・体験交流館内
かけろまカフェでランチ&
展示鑑賞・シアター視聴
徒歩約5分
- 6 15:00 デイゴ並木&大屯神社を散策
車で約5分
- 7 16:30 生間港からフェリーに乗船
(奄美大島、古仁屋港へ)
フェリーで約20分

心晴れる
加計呂麻



瀬戸内町ー加計呂麻島ー



奄美群島には有人島が8島ある。加計呂麻島はその内の1島であり、奄美大島南部の瀬戸内町に属する。人口/約1,000人、面積/77.25km²。

1



せとうち海の駅内/
フェリーかけろま
古仁屋待合所 ☎古仁屋
☎0997-72-3771
🕒6:30-18:30
観光案内所やレストラン、漁協直販店などが入る施設。加計呂麻島や請島、与論島行き町営船のチケット売り場がある。古仁屋-加計呂麻島/大人/360円

3



島尾敏雄文学碑公園 ☎呑之浦
『死の棘』の作者、島尾敏雄の記念碑。島尾が第18震洋特攻隊隊長として赴任し、後に妻となるミホと出会った地。記念碑の奥には島尾家の墓もある。

沖永良部島
Okinoerabujima

与論島
Yoronjima



約25分

約10分

2



いっちゃん市場 ☎瀬相
☎0997-75-0290 🕒9:00-18:00

店名は、方言で“いいもの”という意味。店名のとおり、加計呂麻島で採れた新鮮な野菜や特産品などが並ぶ。名物は酸味と甘さのバランスが絶妙な、パッションソフトクリーム/350円(バニラ/250円、ミックス/300円)



震洋(レプリカ) ☎呑之浦
特攻艇“震洋”のレプリカが格納壕跡に展示されている。この地に駐屯した第18震洋特攻隊は、出撃の前に終戦を迎えた。

5



加計呂麻島展示・体験交流館 ㊦ 諸鈍

☎ 0997-76-0676 ☎ 9:00-17:00

ノロ（琉球王が置いた女性神職）や諸鈍シバヤについての展示の他、加計呂麻島のハイライト映像などを見ることができるシアターもある。大人/300円、高校生/200円、小人/100円 ※団体料金あり。

4



スリ浜 ㊦ 諸数

白い砂浜が続くビーチ。栈橋から海をのぞくと、その透明度に驚く。時を忘れ、いつまでも景色を眺めていたくなる。少し潜ると、クマノミなどの熱帯魚にも出会える。

約15分

約15分

7



デイゴ並木 ㊦ 諸鈍

樹齢300余年とも言われるデイゴの巨木が約60本立ち並ぶ。町指定文化財。5月中旬～6月上旬にかけて、深紅の花を咲かせる。開花の時期以外も、並木の木陰を散歩すると海風が心地よい。

約5分

6



かけろまカフェ ㊦ 諸鈍

☎ 0997-76-0676 ☎ 11:00-14:30

1.加計呂麻島展示・体験交流館の中にある、諸鈍集落婦人会が運営するカフェ。島唄でも有名な“諸鈍長浜”を眺めながら、食事やスイーツを楽しめる。集落行事等で臨時休業となることもあるため、問い合わせしてから行くのが◎。2.なんこつ丼/800円。3.手作りスイーツ/300円～。4.タコライス/800円

9

古仁屋到着!

【お問い合わせ】
TEL : 0997-72-1199
☎ 8:30-17:00
瀬戸内町観光案内所



諸鈍シバヤ

約5分

8



約20分



大屯神社 ㊦ 諸鈍

平家の落人、平資盛(たいらのすけもり)を祀る神社。旧暦9月9日には、境内で“大屯神社祭”が行われる。国指定重要無形民俗文化財“諸鈍シバヤ”は、現在は主にその祭の中で披露される。

奄美の郷イベント 2024

※月に数回実施しているイベントの中から、一部を紹介しています。



アイランドインフォメーションでは、瀬戸内町の「マリンサービス あまん」提供の「奄美大島海洋写真展」を開催
7/14-8/31



サンガツサンチ
3/3

サンガツサンチ（女の子の節句）にちなみ、女性アーティストによるステージの他、ひなあられのプレゼントも行われた。また、奄美パークに縁のある、島を旅立つ若手唄者に「感謝状」を贈呈した。



フラダンスパーティー
7/14

「ネリヤカナヤフェスタ」のオープニングイベントとして、毎年恒例の「フラダンスパーティー」を開催

6月 JUN

5月 MAY

4月 APR

3月 MAR

2月 FEB

1月 JAN



「貝殻ワークショップ」では、親子でフォトフレーム作りを実施
7/28



夏の野外での大人気イベント、水鉄砲バトルゲーム「ウォーターパーティーin奄美パーク」。22チーム参加で大白熱
8/11



歌声パーク
6/23

夏の始まりを予感させる楽曲で、梅雨空を吹き飛ばそうと企画した「歌声パーク」。地元笠利出身アーティストを含む5組が、オリジナルソングなどのポップスを披露



あまみっ子フェスタ
5/3



1.節田小学校アマンディー太鼓の迫力ある演奏 2.ゲストのクラウンじんごろう氏によるコミカルなパフォーマンスで、会場は笑いに包まれた。3.奄美市レクリエーション協会によるバルーンアートのプレゼントも実施



奄美看護福祉専門学校のこども・かいご福祉学科の生徒によるレクリエーションの他、多彩な出演者により様々なパフォーマンスが披露され、会場を盛り上げた。



大人気のスーパーボールすくい。その他、お菓子釣りや輪投げ、ストラックアウトゲームやバスケットボールシュートのコーナーも。また、奄美警察署、笠利消防分署の協力により、“はたらく車展示会”も初開催



1.奄美手塾師会による「風車」や「紙飛行機発射台」などの工作体験。親子で工作を楽しんでいた。2.奄美群島の市町村公式キャラクター塗り絵。奄美パークオリジナルシールのプレゼントも。

12月
DEC

11月
NOV

10月
OCT

9月
SEP

8月
AUG

7月
JUL

“わきゃステージinパーク” 練習の成果を披露してみませんか？



9/8「秋振る舞」
日本舞踊藤扇流奄美本部



9/21「ディ！まーじん
島口でゆらおうディ！」
しまゆむたを伝える会

シマ唄や踊りなど、日頃から練習をしている個人や団体の成果発表の場として、奄美パークのステージを無料で提供する事業です。お気軽にお問い合わせください。

※出演者の過半数が奄美群島内に在住する場合に限り、事業の対象です。

【お問い合わせ・お申し込み】
TEL：0997-55-2333
奄美パーク・事業課



毎年恒例のハロウィンイベント。今年もフォトブースを設置し、“ぱーくまを探せ”や“魔女帽子の輪投げ”、“おばけ屋敷”などのゲームにチャレンジした子ども達にお菓子をプレゼント。仮装した親子連れでにぎわった。

田中一村記念美術館イベント 2024

※月に数回実施しているイベントの中から、一部を紹介しています。



出前授業
6/14

当館学芸専門員による、田中一村について学ぶ出前授業を県立大島高等学校にて実施



写真講座
5/26

写真芸術家の武部守俊氏を講師に迎え、中高生を対象に、写真の撮り方や一眼カメラの使い方について学ぶ講座を、奄美自然観察の森（龍郷町）にて開催



田中一村終焉の家と、
一村キッズクラブ

3/30-5/6

画家・田中一村が人生最後の日々を過ごした家と、その家の美化活動に取り組む子ども達の活動を紹介する企画展を開催

6月
JUN

5月
MAY

4月
APR

3月
MAR

2月
FEB

1月
JAN



日本画講座
6/2

当館初代学芸専門員の西村康博氏を講師に迎え、日本画の描き方を学ぶ講座を高校生以上を対象に開催



スマホ写真講座
2/3

奄美の星空フォトジャーナリストの荒木マサヒロ氏を講師に迎え、スマートフォンで撮影した写真を“Lightroom”というアプリを使って補正する方法を学ぶ講座を開催



第70回記念県美展
奄美関連作家展

6/15-30

第70回記念県美展における、奄美関連作家の作品22点や、“田中一村記念美術館賞”を受賞した遠矢佳代子氏（鹿児島市）の「片陰に」を展示。初日には、毎年恒例の作家によるギャラリートークも開催



美術講演会
10/13

東京都美術館学芸担当課長の中原淳行氏を講師に迎え、「展覧会の舞台裏—田中一村展ができるまで—」と題して美術講演会を開催



バックヤードツアー&鑑賞会
8/4

普段見ることができない美術館の裏側を当館学芸専門員が案内する“バックヤードツアー”と、一村作品についての解説を聞きながら常設展示を回る“鑑賞会”を、児童生徒とその保護者を対象に実施



龍郷町立小・中学校
図画工作・美術科
学習発表展
12/21-1/5

龍郷町立小・中学校10校の児童生徒による、図画工作や美術科の学習成果を発表する企画展を開催

12月
DEC11月
NOV10月
OCT9月
SEP8月
AUG7月
JUL

第14回
田中一村記念スケッチコンクール
11/16-12/8

奄美群島の小中学生を対象としたスケッチコンクールの作品展。入賞・入選作品401点を展示。授賞式も実施



親子草木染め体験
7/14

染色家の植田正輝氏を含む（一社）しま作捌線を講師に迎え、フクギや藍を使って親子で楽しむ染物体験を実施



第23回奄美を描く美術展
《本展》10/12-11/4

全国から117点の秀作が集まり、その中から大賞を受賞した、横山陽一氏（神奈川県）の「けんむんの杜」をはじめ、入賞・入選作品60点を展示。授賞式では入賞者によるギャラリートークも実施。また、大和村で4日間、巡回展を開催

田中一村展

奄美の光
魂の絵画

不屈の情熱の軌跡

日本画家

田中一村 たなか いっそん

[1908-1977 栃木県生]

50歳で奄美へ移住し、奄美の自然を独自の感性と世界観で描いた画家

2001年、鹿児島県奄美パーク（奄美市笠利町）内に「田中一村記念美術館」が開館

東京都美術館の展示会場にて

代表作、左/《アダンの海辺》昭和44年(1969)/個人蔵 と右/《不喰芋と蘇鐵》昭和48年(1973)以前/個人蔵

2つの作品が並ぶのは、2010年開催の「田中一村 新たなる全貌」展以来約14年振り



東京都美術館入口外観。巨大広告がお出迎え。フォトスポットにも。



1.展示室LBF「第1章 若き南画家「田中米邨」東京時代」2.展示室1F「第2章 千葉時代「一村」誕生」3.特別内覧会(9/18)での当館学芸専門員による解説の様子。4.奄美時代の大作が並ぶ、展示室2F「第3章 己の道奄美へ」

東京・上野で 過去最大級の一村展

青

い壁紙が空気を一変させる展示室の奥、中央に展示された2枚の大作が放つオーラは画家の魂からか、息を呑むほどの迫力だ。

「田中一村展 奄美の光 魂の絵画」が東京・上野公園内の東京都美術館で開催された。(令和6年9月19日〜12月1日)

この展覧会は平成22年に開催された「田中一村 新たな全貌」展以来の大回顧展であり、新たに発見された作品や資料も展示。それらの資料から、空白期とされてきた昭和初期の一村の様子や支援者との交流も明らかとなってきた。

これら最新の研究に加え、一村自ら撮影した写真や制作した工芸品も多く展示され、一村の新しい一面に迫る他に類を見ない展覧会となった。



展示室入口。田中一村のセルフポートレートと言葉が刻まれた円柱モニュメント



左から/東京都美術館の高橋明也館長/展覧会アンバサダー・音声ナビゲーターを務めた俳優の小泉孝太郎氏/奄美パーク・田中一村記念美術館の宮崎緑館長

本展覧会は、東京都美術館、田中一村記念美術館、NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社の5者による共同開催。会期中、当館の宮崎緑館長や本展監修の松尾知子氏(千葉市美術館 副館長)による講演会も行われた。

3フロアある会場は、それぞれ「東京時代」「千葉時代」「奄美時代」と、一村の人生の軌跡をたどるよう時に系列で構成された。

展覧会には連日3〜4千人もの人々が訪れ、来場者は一村が魂を込めて紡いだ作品を通して、一村が魅了された南国奄美の光や自然、一村自身に思いを馳せ、大盛況のうちに閉幕した。

田中一村(本名・田中孝たなかたかし)は、18歳で上野にあった東京美術学校(現・東京藝術大学)日本画科に入学するも、わずか2ヶ月で退学している。また、39歳で公募展に挑戦し、「白い花」が初入選を果たすも、その後は落選が続ぎ、生前に中央画壇で認められることはなかった。そのような、一村にとって縁のある地、東京・上野での大回顧展。一村も枇榔樹の陰から微笑んでいることだろう。



一村キッズクラブのロゴマーク。
終焉の家とイトバショウがモチーフ。



一村キッズクラブ



現在、17名の小中学生が、登録・活動しています。毎月第3日曜日を原則に、奄美市名瀬有屋町にある「田中一村終焉の家」の屋内や建物周辺を清掃して環境の保全に努めています。建物周辺には、一村がモチーフとした植物が植えられており、清掃活動の後には学芸専門員の指導の下、スケッチなどを行います。スケッチなどおして、一村がどのような視点で、奄美の植物を描いたかを知ることができ

ます。 「一村キッズクラブ」は、令和2年に創設された小中高生によるボランティアクラブです。奄美の動植物など豊かな自然を題材に、日本画の新天地を開いた日本画家・田中一村（1908～1977）の作品や生涯について学び、主に「田中一村終焉の家」での諸活動とおして、文化芸術や郷土を愛する心を育むことを目的としています。

奄美の宝・田中一村 を守り継ぐ

また、田中一村の命日である9月11日には、「一村会」が主催する「一村忌」に参加し、祭壇にソテツの葉を供えて一村を偲んだり、一村にまつわる話を聞かせていただきます。

田中一村が、この世を去ってから半世紀近く経ち、当時を知る人も少なくなってきました。世界自然遺産に登録されている豊かな自然と並ぶ奄美の宝「田中一村」について、より深く学び、未来へ語り継いでいきます。



2



1

1.雨戸を開け、家の中に風を通し、清掃 2.終焉の家周辺の植物などをスケッチ 3.命日（9月11日）、「一村忌」に参列（地域の有志「一村会」主催）



3

キッズクラブメンバー インタビュー

一村さんの家を掃除してから描く絵は格別です。いろいろな絵の技法や知識を学ぶことが楽しいです。（茉結さん）

一村キッズクラブにたくさん友達が入ってくれて、毎回、一緒に描くことが楽しいです。（莉紗さん）



まゆ 莉紗
清水茉結さん/莉紗さん 姉妹

【お問い合わせ】
TEL：0997-55-2635
一村キッズクラブ事務局
（田中一村記念美術館内）



奄美パークNews

2024

奄美パークは無料スペースも充実！さまざまな企画もご用意していますので、訪れた仲間やご家族と、ぜひチャレンジしてみたいはかがでしようか？



パークオリジナル 缶バッチ誕生！

奄美パークの新たな名物、「カプセルトイ」がこの秋、奄美の郷のエンタランスに設置されました。中には奄美パークオリジナルの缶バッチが入っており、“奄美の郷”で3種類、“田中一村記念美術館”で3種類の図柄があります。

1回300円。何が出るかはお楽しみ。6種類全ての図柄を集めてみたいはかがでしようか。お土産にもオススメです♪



クイズラリー★

奄美パーク内をめぐり、答えを探すクイズラリーです。上級編もあります！ぜひ、挑戦してみてください。

全問正解者にはパークオリジナルシールをプレゼント！



八月踊りコーナー♪



奄美の伝統文化である“八月踊り”に挑戦し、ポイントを競うゲームです。その日に挑戦した方の順位が紹介されます！

1位を目指して、訪れた仲間と楽しく八月踊りを学んでみませんか？

ぱーくまを探せ！



名前：ぱーくま
性別：オス
誕生日：8月9日
特徴：しろくまだけど、赤い毛
耳は奄美の郷の建物の形
胸にはアダンの実



奄美パークのキャラクター“ぱーくま”をご存じですか？奄美の郷のいろんなところに隠れています。全てのぱーくまを探すことができれば、奄美パークオリジナルシールをプレゼント！

挑戦したい方は、PA*までお声かけください。

※パークアテンダントの略称

“奄美パーク応援隊” 隊員募集中！！



「奄美パーク応援隊」とは、平成15年に発足した、奄美パークで活動する、地域の方々によるボランティアグループです。

現在、約25名の隊員が加入しており、それぞれの得意分野を活かして、奄美の魅力を島内外の方々に伝えたり、園内の環境美化活動に取り組んでいます。

月に一度の園芸活動の他、毎月第2・4月曜日には六調三線の練習や、団体バスのお見送りをしています。

私たちと一緒に奄美パークを盛り上げ、おもてなしをしませんか。隊員募集中です！

【お問い合わせ】

TEL：0997-55-2333

奄美パーク・事業課



PA*活躍中！



奄美パークといえば、パークアテンダントさん！

いつもお客様を笑顔でお迎えし、パークの概要説明や、案内を行うスタッフです。

現在、勤めて1年の新人さんから17年のベテランさんまで、8名のPAが活躍しています。

お客様の中には、対応したことを覚えてくださり、声を掛けてくださるリピーターの方もいらっしゃるそうです。

パーク内でご不明な点やお困りごとがございましたら、PAへお声かけください。



※パークアテンダントの略称



— テナントInfo —

2階レストラン ISSON

営業時間 11:00～17:00

ランチ 11:00～14:00 (ラストオーダー 14:00)

カフェ 14:00～17:00 (ラストオーダー 16:00)

奄美の郷土料理「鶏飯」や、田中一村をイメージした「一村定食」など、奄美の食材を使ったお食事を提供しています。

ソフトクリームなどデザートもご用意しています。



一村定食/1,650円(税込)

※定休日：毎週水曜日

お土産店 奄美物語

営業時間 10:30～17:00

大島紬を使った小物や黒糖のお菓子、黒糖焼酎などの特産品を販売しています。



ミュージアムショップ&Cafe 奄美STORY

営業時間 11:00～16:00 (ラストオーダー 15:30)

一村作品観覧後、ティータイムはいかがでしょう。奄美産ハーブティーがオススメです。

一村関連の書籍や各種グッズも多数取り揃えています。



奄美パーク利用のご案内

有料ゾーンの観覧料(個人・団体)

お得です!

()内は20名以上の団体料金 | 単位:円

区分	共通観覧料	奄美の郷	田中一村記念美術館
大人	630 (500)	310 (240)	520 (410)
高校・大学生	420 (330)	220 (170)	370 (290)
小・中学生	310 (240)	150 (120)	260 (200)
小学生未満	無料	無料	無料



※ 休園日は第1・3水曜日(祝日の場合は翌日)です。

ただし、4月29日～5月5日、7月21日～8月31日、12月30日～1月3日の期間中は開園します。

※ 有料ゾーンは、奄美の郷の総合展示ホール及び奄美シアターと、田中一村記念美術館の常設及び特別展示室です。その他は無料でご観覧いただけます。

※ 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及び付き添いの方は減免措置がありますので、お申し出ください。

年間パスポート

大人 1,260円 高校・大学生 840円 小・中学生 620円

奄美パークでは2回分の観覧料で1年間に何度でもご利用いただける、お得な年間パスポートを販売しています。奄美の郷受付にてお申し込み下さい。お申し込みいただいた方全員に奄美パークグッズをプレゼント、また有効期間中(発行から1年間)6回来園された方には一村記念グッズをプレゼントいたします。

公式 SNS | Social Networking Service

鹿児島県奄美パーク # 田中一村記念美術館

YouTube チャンネル



Facebook



X



Instagram



しーまブログ



鹿児島県奄美パークだより vol.28

[発行] 鹿児島県奄美パーク [発行日] 2025年1月

〒894-0504 鹿児島県奄美市笠利町節田 1834

〈奄美の郷〉 TEL: 0997-55-2333 FAX: 0997-55-2612

〈田中一村記念美術館〉 TEL: 0997-55-2635 FAX: 0997-55-2613



[公式サイト] <https://amamipark.com>